

令和6 年度 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価		
作成日		令和7年5月1日
法人名		園 名
社会福祉法人浄元福祉会		平安こども園
まとめ		全体平均 3.97
第2章第2節 乳児期の園児の保育	温かく家庭的な雰囲気を作るよう心掛けつつ、園児と保育者の一对一の関わりを時間を大切に、子ども達の会話や興味ある事等を引き出すよう心掛ける。また、いろいろな素材を準備して、感覚の発達が促されるよう職員間で話し合いながら工夫していくよう考えていく。	
第2章第3節 満1歳以上満3歳未満の園児の保育	園児一人一人に合わせ、食事や午睡ができるように、こどもたちのも気持ちを尊重し、適切な援助を行うように心掛けるよう保育者は務めていく。また、生き物にも同じ命があることを感じるよう、周りの友達や人々、食べているもの、虫等を大切にすることが持ちてるよう関わっていきたい。	
第2章第4節 満3歳以上の園児の教育及び保育	園児が自分で考え、行動するための時間を、十分に確保できるよう心掛け、園児自身の自己選択、自己決定の思いを大切に。そして、保育者は、園児の想像力を育て伸ばしていけるように、廃材や素材コーナー、いろいろなものを準備して、子どもたちが自ら遊べるような環境づくりを大切に。	
第2章第5節 教育及び保育の実践に関わる配慮事項	園児一人一人に合わせた保育を心掛け、その日の体調や、成長に合わせていききたい。また、伸び伸びと体を動かせる環境づくりに務めるよう心がける。園児の気持ちをより一層、大切にしたいと思う。	
第3章 健康及び安全	災害時の訓練等に力を入れた1年だった。職員間で反省を毎度行い、もしもの災害時に対応できるように皆で協力したが、まだまだである。来年度も協力してすすめたい。食育等では、園児が喜んで自園で野菜を育て、クッキングをしたりと、楽しんで取り組んだ。	
第4章 子育ての支援	保育者は、保護者一人一人の気持ちを尊重し、安心して子育てできるように寄り添い、連絡帳、お便り、会話などに、心配りをする。そのようにして、信頼関係を築いていききたい。また、わが園の町は、出生率が下がってきてるので、子育ては、大変だけど、楽しいことなどを、伝えていききたいと思う。そして、地域の親子が、楽しく集まれる園になるよう心掛けていききたい。	
第5章 職員の資質向上	職員の専門性の向上を図るためにも、研修は大切だが、今はすぐにいろんなことを勉強しやすくなっているので、職員自ら、いろんなことを勉強し、共有することも大切だと思う。ローテーション等の都合で、十分な話し合いが確保できないこともあるので、限られた勤務時間の中で、能率よく伝え合い、共有するよう心掛けていききたい。	
総合	こどもたち一人一人を大切に、何を伝えたいのか、何に興味があるのか、こどもたちの思いを大切に汲み取るよう心掛けた。また、今年度は、こどもたちの声を聞いての保育、行事に取り組んでみたが、こどもたちの考える力には、驚かされてばかりだった。また、一緒に考える私たちも楽しく、その思いが皆様にも伝わっていたと思う。来年度も、こどもたちの思いを大切に、こどもたちと共に過ごしていききたいと思う。	
データ表		
内容	項目数	平均
「乳児保育」	15	4.00
「3歳未満児保育」	32	3.84
「3歳以上児保育」	53	4.02
「教育保育の配慮事項」	16	4.06
「健康・安全」	29	3.83
「子育ての支援」	18	4.17
「職員の資質向上」	9	3.89
計	172	3.97
データグラフ		